

2024年4月3日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

米Velovia Pharma, LLCとのペット用医薬品の開発 に関する契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、Velovia Pharma, LLC (President & CEO : David K. Rosen, DVM、以下「Velovia Pharma社」) との間で、当社が保有する4つの開発化合物 (以下「本化合物」) について、動物用医薬品を開発するためのオプションおよびライセンス契約 (以下「本契約」) を締結することを決議しましたのでお知らせいたします。

1. 契約締結の理由

本化合物のペット用医薬品への適用可能性について、動物用医薬品の開発に取り組むVelovia Pharma社が関心を表明し、Velovia Pharma社と当社の双方の希望が合致したことから、本契約の締結に至りました。

2. 契約の内容等

本契約に基づき、当社はVelovia Pharma社に対して、本化合物を含有する動物用医薬品の評価、開発、製造および販売等に関する独占的ライセンスに関するオプションを付与します。Velovia Pharma社により一つまたは複数の本化合物に対してオプションが行使された場合、当社は、Velovia Pharma社からオプション行使料を受け取るとともに、その後の開発の進捗に応じた開発マイルストンの支払いを受ける権利を取得します。さらに、本化合物を含有するペット用医薬品が販売に至った場合、当社は、製品売上高に基づく販売ロイヤルティおよび売上マイルストンをVelovia Pharma社から受け取る可能性があります。

3. 契約相手先の概要

(1)名称	Velovia Pharma, LLC		
(2)所在地	3835 Cleghorn Ave, Suite 300, Nashville, TN 37215, United States		
(3)代表者	President & CEO: David K. Rosen, DVM		
(4)事業内容	動物用医薬品の研究開発		
(5)設立年月日	2020年9月28日		
(6)上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

※契約相手先の要請により、資本金、株主構成、経営成績および財務情報を記載しておりません。

4. 日程

(1)取締役会決議日	2024年4月3日
(2)契約締結日	2024年4月3日

5. 今後の見通し

本件による2024年12月期通期業績への影響は無く、2024年2月14日に公表した2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の通期連結業績予想に変更はありませんが、当社は、本件が当社の開発パイプラインの強化につながり、中長期的に当社の事業収益および企業価値の向上に寄与するものと考えております。

詳細につきましては別紙の共同プレスリリースをご覧ください。

以 上

2024年4月3日

報道関係者各位

**ラクオリア創薬株式会社と Velovia Pharma, LLC が
ペット用医薬品を開発するためのオプションおよびライセンス契約を締結**

本日、ラクオリア創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：武内博文、以下「ラクオリア創薬」）と Velovia Pharma, LLC（本社：米国・テネシー州、President & CEO：David K. Rosen, DVM、以下「Velovia Pharma 社」）は、ラクオリア創薬が保有する4つの開発化合物（以下「本化合物」）について、動物用医薬品を開発するためのオプションおよびライセンス契約（以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせいたします。

ラクオリア創薬と Velovia Pharma 社は、消化器疾患、代謝性疾患および線維症への応用が期待される本化合物を含有する動物用医薬品の評価、開発、製造および販売に関する独占的ライセンス付きオプション契約を締結します。

本契約に基づき、Velovia Pharma 社は、化合物ごとに独占的ライセンスを取得するオプションを取得します。Velovia Pharma 社により一つまたは複数の本化合物に対してオプションが行使された場合、ラクオリア創薬は、Velovia Pharma 社からオプション行使料を受け取るとともに、その後の開発の進捗に応じた開発マイルストンの支払いを受ける権利を取得します。さらに、本化合物を含有するペット用医薬品が販売に至った場合、ラクオリア創薬は、製品売上高に基づく販売ロイヤルティおよび売上マイルストンを Velovia Pharma 社から受け取る可能性があります。

ラクオリア創薬の代表取締役である武内博文は、次のように述べています。「ペット用医薬品の事業化において深い知識と実績を持つ David Rosen 氏らが率いる Velovia Pharma 社とのパートナーシップにより、当社発の4つの開発化合物のペット用医薬品としての可能性が開かれたことを大変うれしく思います。David Rosen 氏は Aratana Therapeutics 社の創業者でもあり、当社発の動物用医薬品の開発に中心的な役割を果たされました。これらの4つの開発化合物が、病に苦しむ犬や猫とその買主の方々の元に届くことを心から願っています。」

Velovia Pharma 社の創業者・社長である David Rosen は、次のように述べています。「この度、再びラクオリア創薬と提携し、同社の医薬品開発ポートフォリオの中から、ペット用医薬品となり得る化合物の評価と開発を行う機会を得られたことを大変喜ばしく思います。Velovia Pharma 社は、新たなアプローチにより、ペット用医薬品を開発し規制当局から承認を取得することを使命としています。私たちとラクオリア創薬との間には長年の協力関係があり、動物用医薬品市場に革新的な医薬品を提供してきた実績があります。今回、再びコラボレーションできることを楽しみにしています。」

NEWS RELEASE

本契約を通じて、ラクオリア創薬と Velovia Pharma 社は、両者の開発パイプラインをさらに強化し、ペット用医薬品の新たな治療選択肢を提供することで、ペットおよび飼主のみなさまの生活の改善に貢献してまいります。

【ラクオリア創薬について】

ラクオリア創薬は、「イノベーションの力で、いのちに陽をもたらす」をミッションに掲げ、未だ治療薬のない疾病に苦しむ患者さんに医薬品を届けることを使命としています。難病に苦しむ人々のもとへ一日でも早く新薬を届けたいという想いを胸に、自社の研究開発に留まらず、アカデミアやスタートアップ、ベンチャー企業等との協力関係を深め、次世代型創薬バリューチェーンの構築を通じて、新薬の研究開発に取り組んでいます。私たちは患者さんを第一に考える創薬研究のプロフェッショナルとして、サイエンスを探究し、挑戦しつづけることで、First-in-class の革新的な治療薬を生み出すことで世界に貢献してまいります。詳細はホームページ <https://www.raqualia.com/ja/index.html> をご覧ください。

【Velovia Pharma 社について】

Velovia Pharma 社は、ペット向けの革新的で高い付加価値を持つ医薬品ポートフォリオを有する動物用医薬品企業です。バーチャル企業モデルの下で、製薬企業、創薬ベンチャーおよび学術機関から創薬プログラムを引き受けて開発を進め、FDA 等の規制当局の承認を取得します。製品販売はグローバルな動物用医薬品企業を通じて行う予定です。